

2024年度海洋工学部授業時間表(後学期・3-4学期)

区分	月曜日					火曜日					水曜日					木曜日					金曜日				
	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限
四年次(二〇二一年度入学者)	海事システム	授業形態の種類(色別)																							
	機関	対面授業: 黒 対面授業と遠隔授業(オンデマンド方式・リアルタイム方式)の併用: 青 対面授業と遠隔授業(オンデマンド方式)の併用: 緑 対面授業と遠隔授業(リアルタイム方式)の併用: 紫 遠隔授業(リアルタイム方式・オンデマンド方式)の併用: 赤 遠隔授業(オンデマンド方式): オレンジ 遠隔授業(リアルタイム方式): ピンク																							
	制御																								
	情報																								
三年次(二〇二二年度入学者)	海事システム	☆浮体運動論 石橋・笹原【121】	☆組織管理論 石橋【121】	☆航海英語Ⅱ 高木【2203】 岡崎・平井【126】	船舶制御 岡崎・平井【126】	☆輸送管理 逸見【121】	(前半)◎海事システム工学実験演習Ⅲ (後半)◎海事システム工学実験演習Ⅳ 学科教員 【121】【113】【126】【2203】 《注意》2科目とも履修登録すること	☆航海システムⅢ 田丸・竹本【121】	保険契約法 金岡【2102】	◎船体管理 南【121】	海運実務論	国際輸送実務論 若岡・他【115】	倫理学 杉本【2202】	船用工業実務論 各講師【116】	◎海事システム工学ゼミナールⅢ 学科教員	(前半)◎海事システム工学実験演習Ⅲ (後半)◎海事システム工学実験演習Ⅳ 学科教員 【113】【114】【126】 【2203】【汐路丸】 《注意》2科目とも履修登録すること									
	機関	計算物理学 吉岡(論)【2201】 【113】	△機関英語Ⅱ 高木【114】	原子力機関工学 波津久・井原【111】	◎機械設計製図 岩本【製図】 【2203】	ガスタービン工学 桑田【123】	Effective EnglishⅡ 味志【124】	ロボット工学Ⅱ 後藤(慎)【123】	◎電子機械工学実験 学科教員	◎熱流体工学演習 波津久・小嶋【2101】	トライロジー 藤野・地引【121】	数値解析 竹縄【2103】	◎船体管理 田丸・関根【116】	機関システム管理工学 吉岡(哲)【121】	国際法 逸見【121】	歴史学 中川【2201】	◎海事システム工学ゼミナールⅣ 学科教員								
	制御			◎電子機械工学実験 学科教員	◎電子機械工学実験 学科教員																				
	流通		通信ネットワーク 松本【113】	流通データ分析 兵藤【2202】		安全工学 内野【2101】				物流・交通政策の経済分析 湧口【2103】															
二年次(二〇二三年度入学者)	海事システム	通信ネットワーク 松本【113】	☆船体構造論 増田【121】	キャリア形成論 藤井【111】	契約法 金岡【2101】	安全工学 内野【2101】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	ドイツ語Ⅳ 木村(千)【123】 フランス語Ⅳ 大柳【125】 スペイン語Ⅳ 柏倉【112】 中国語Ⅳ 張【115】	◎流通 確率論	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎計測工学Ⅰ 村井(康)・近藤【大教室】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】
	機関		◎機械力学 地引【111】	環境材料学 元田【2102】	化学実験 藤田【化学】 【2202】 (1.5コマ、5時限目途中まで開講)	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】
	制御																								
	流通		◎流通基盤計画学 坂井【2102】	データベース工学 渡部【2103】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】	◎航海システムⅠ 榎野・田丸【111】
一年次(二〇二四年度入学者)	海事システム	◎大気環境学 岩坂【111】	数学演習 未定【2201】	◎微分積分Ⅱ 関口(良)【大教室】	◎線形代数Ⅱ 竹縄【大教室】	◎情報処理基礎論 松本【2203】	◎日本語表現法 森下・新山【111】	物理学実験 大貴・村山・柴田【物理】	(前半クラス)◎Practical EnglishⅡ (海事)町田【114】 (海洋)薄井【112】 (流通)藤【123】	(後半クラス)◎Practical EnglishⅡ (海事)町田【114】 (海洋)薄井【112】 (流通)藤【123】	◎短艇実習 学科教員【113】【126】	(後半クラス)◎Basic EnglishⅡ 木村(公)【112】	力学 関口(美)【2102】	◎電気工学 久保(信)【2101】	◎スポーツⅡ 田村・千足・藤本 他	◎現代教師論 森下・市川(桂)【125】									
	機関		◎微分積分Ⅱ 関口(良)【大教室】	数学演習 未定【2201】	◎線形代数Ⅱ 茂木【2101】	情報処理基礎論 大島【113】	◎機関システム工学入門 学科教員【2102】		(後半クラス)ドイツ語Ⅱ 木村(千)【124】 フランス語Ⅱ 大柳【2201】 スペイン語Ⅱ 水口【122】 中国語Ⅱ 張【115】	(前半クラス)ドイツ語Ⅱ 木村(千)【124】 フランス語Ⅱ 大柳【2201】 スペイン語Ⅱ 水口【122】 中国語Ⅱ 張【115】	◎力学 大貴【大教室】	◎Basic EnglishⅡ 笠井【111】	◎日本語表現法 森下・市川【111】	◎スポーツⅡ 田村・千足・藤本 他	◎現代教師論 森下・市川(桂)【125】										
	制御																								
	流通		◎微分積分Ⅱ 茂木【2101】	◎線形代数Ⅱ 今野【2101】	数学演習 未定【2201】	物流施設計画学A 麻生【2103】	◎国際輸送工学A 渡邊【2101】	物理学実験 大貴・村山・柴田【物理】	(後半クラス)ドイツ語Ⅱ 木村(千)【124】 フランス語Ⅱ 大柳【2201】 スペイン語Ⅱ 水口【122】 中国語Ⅱ 張【115】	(前半クラス)ドイツ語Ⅱ 木村(千)【124】 フランス語Ⅱ 大柳【2201】 スペイン語Ⅱ 水口【122】 中国語Ⅱ 張【115】	◎日本語表現法 森下・豊田【111】	◎Basic EnglishⅡ 岡本【115】	◎日本語表現法 森下・市川【111】	◎スポーツⅡ 田村・千足・藤本 他	◎現代教師論 森下・市川(桂)【125】										
全学共通開講																									

授業時間表 凡例

- ◎印=必修科目
- ☆印=選択科目中の海技必修科目(船舶職員養成施設の修了資格を得るために必要な授業科目)
- △印=選択科目中の海技必修科目(海技免許講習の課程の修了資格を得るために必要な授業科目)
- ▲印=選択科目中の一海特必修科目(第一級海上特殊無線技士の資格を得るために必要な授業科目)

★印=教職科目

- 印=日本語科目

<教室の表記について>

- 1.【大教室】は、第4実験棟5階の「大教室」です。
- 2.【製図】は、2号館2階の「製図教室」です。
- 3.【物理】は、2号館2階の「光学実験室」、「力学実験室」、「電磁気学実験室」です。
- 4.【化学】は、2号館3階の「無機及び有機化学実験室」です。

<開講形態の表記について>

- 「/」印は変則開講の授業を表します。

5.【2203】は、2号館2階の「旧教育用計算機室」です。

- 6.【講堂】は、越中島会館2階の「講堂」です。
- 7.【大集会室】は、85周年記念会館1階の「大集会室」です。
- 8.教室の表記がない授業科目については、学期当初に掲示等により受講場所を連絡します。